

文部科学省 大学間連携共同教育推進事業
「多職種協働による在宅がん医療・緩和ケアを担う専門人材育成拠点」

「在宅医療・福祉コンソーシアム長崎のこれからの取組」 キックオフシンポジウム

日時 平成24年 **12月18日** 火 会場 長崎大学 中部講堂 (文教キャンパス内)
13:00~16:00

これまでに薬学・看護学の統合教育体制を確立している長崎県内の国公立3大学(長崎大学・長崎県立大学・長崎国際大学)は、さらに医学・歯学等の教育者を加えた協働教育体制の充実を図り、県内の4自治体・12職能団体と連携・一体となる「在宅医療・福祉コンソーシアム長崎」を組織し、多職種協働による在宅がん医療・緩和ケアを担う専門人材育成の拠点作りを目指し取り組むことになりました。本取組は、平成24年度大学間連携共同教育推進事業(平成28年度までの5カ年間)に選定された特色ある教育改革プロジェクトです。

そこで、「在宅医療・福祉コンソーシアム長崎」がこれから展開していく活動を皆様に広く知っていただきたいと考え、このたびキックオフシンポジウムを開催することになりました。当日は参加された皆様と共に本取組の方向性について考えていきたいと思います。

プログラム

13:00~13:10	開会あいさつ (代表校代表)	長崎大学長 片峰 茂
13:10~13:30	連携校代表あいさつ	長崎県立大学長 太田 博道 長崎国際大学長 安部 直樹
13:30~13:50	事業計画紹介 「在宅医療・福祉コンソーシアム長崎の目指す取組」	長崎大学薬学部教授 中嶋 幹郎
13:50~14:30	基調講演 「これからの医療人教育」	文部科学省高等教育局医学教育課大学病院支援室 専門官 市村 尚子
14:30~14:40	休憩	
14:40~15:20	特別講演① 「地域で取り組む共同薬物治療管理 ～在宅療養支援からがん外来化学療法まで～」	日本在宅薬学会理事長 狭間 研至
15:20~16:00	特別講演② 「在宅緩和ケアを推進するためのがん看護教育」	日本がん看護学会理事長 鈴木志津枝
16:00	閉会あいさつ	長崎大学理事・副学長 調 漸



長崎大学長
片峰 茂



長崎県立大学長
太田 博道



長崎国際大学長
安部 直樹

Access Map



長崎大学中部講堂
〒852-8521 長崎市文教町1-14

*JR長崎駅そばの路面電車「長崎駅前」より、赤迫行き「長崎大学前」下車すぐ
*駐車場はございませんので公共交通機関をご利用ください。

主催：在宅医療・福祉コンソーシアム長崎

(長崎大学、長崎県立大学、長崎国際大学、長崎県、長崎市、長与町、佐世保市、
長崎県薬剤師会、長崎県病院薬剤師会、長崎県看護協会、長崎県医師会、長崎県歯科医師会、長崎県歯科衛生士会、長崎県理学療法士会、
長崎県作業療法士会、長崎県言語聴覚士会、長崎県栄養士会、長崎県社会福祉士会、長崎県介護福祉士会)

お問い合わせ：在宅医療・福祉コンソーシアム長崎事務局

〒852-8521 長崎市文教町1-14 長崎大学薬学部内 TEL&FAX:095-819-2460

入場
無料

参加申込 在宅医療・福祉コンソーシアム長崎HPへ ▶ <http://www.hhc-nagasaki.jp>

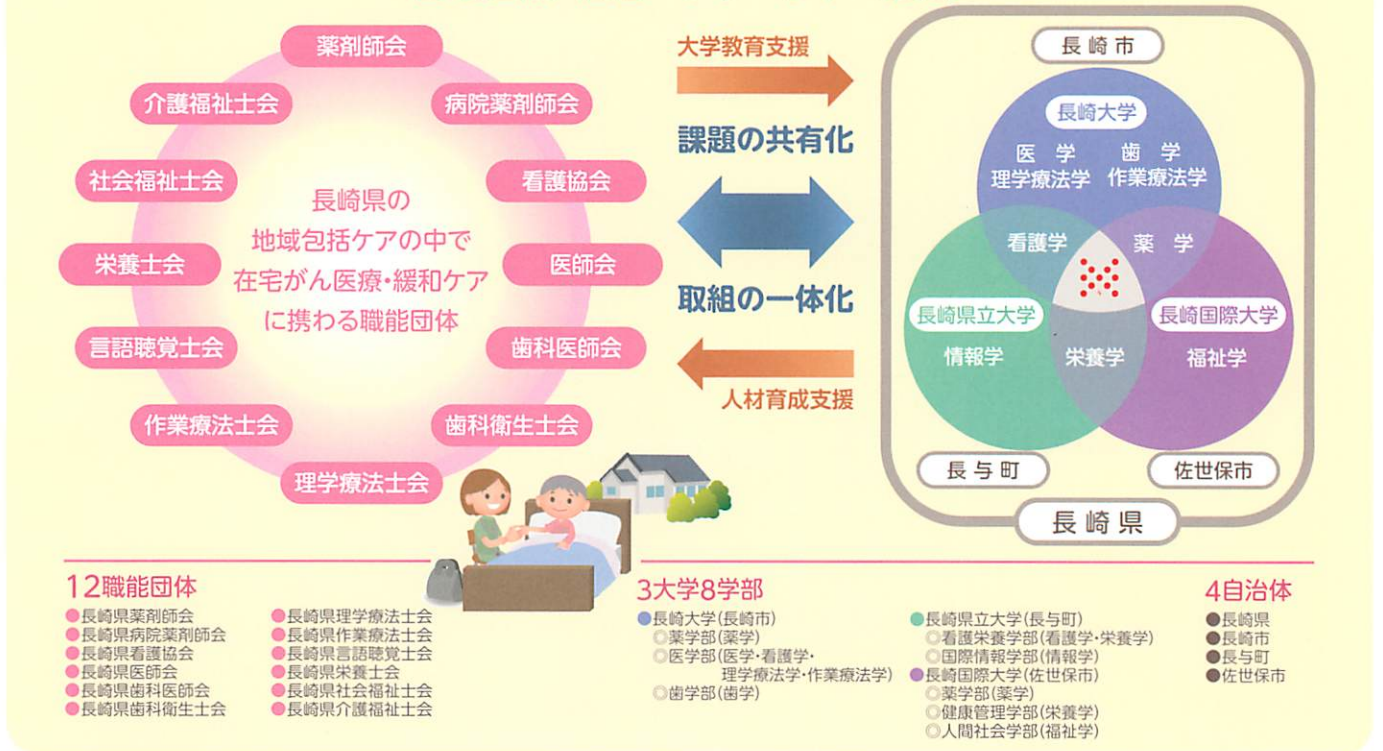
平成24年度「大学間連携共同教育推進事業」選定取組 「多職種協働による在宅がん医療・緩和ケアを担う専門人材育成拠点」

わが国の保健医療分野では多職種協働による在宅医療体制の整備が重要な課題となっており、地域包括ケアの中で在宅がん患者の療養支援を行う体制整備を推進する必要性は高い。そこで、薬学・看護学の統合教育体制を確立している長崎県内の国公立3大学(長崎大学・長崎県立大学・長崎国際大学)が、さらに医学・歯学等の教育者を加えた協働教育体制の充実を図り、県内の4自治体・12職能団体と連携・一体となって、多職種協働による在宅がん医療・緩和ケアを担う専門人材育成の拠点作りを目指す取組である。

プロジェクト概要

連携取組の実現に向けた実施体制

在宅医療・福祉コンソーシアム長崎



長崎薬学・看護学連合コンソーシアムのロゴマーク

長崎県内で薬剤師と看護師の養成課程を持つ国公立3大学が、1自治体・5職能団体と連携し、平成21年度から活動を続けているコンソーシアム。

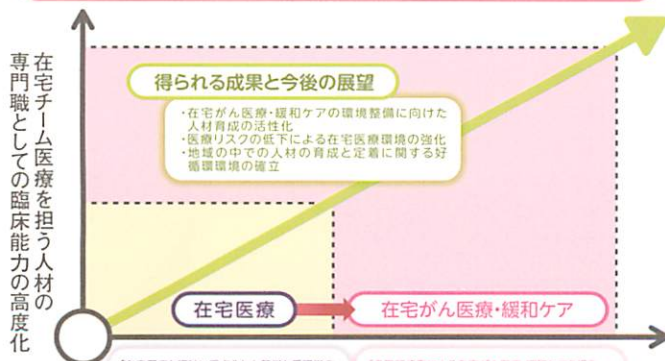
連携取組の内容

在宅医療・がん医療・緩和ケアの教育を学習アウトカムを重視した順次性カリキュラムに基づく大学間単位互換の合同授業・合同実習として「NICE キャンパス長崎」に登録し、大学間連携教育の実質化と質保証を図る。さらに、大学と地域の連携に基づく協働教育により当該地域の中での循環型人材育成体制を確立する。

期待される効果

3大学の保健医療・福祉分野の学生は、多職種協働の必要性を認識し、自らの専門分野とは異なる分野のケアに関する基礎力・応用力・実践力を身につけ、多職種協働による在宅がん医療・緩和ケアを担う専門職としての主体性・協調性を修得できる。さらに、医療と福祉の専門職による在宅がん医療・緩和ケアの協働支援体制整備に向けた人材育成環境が活性化されることで地域の医療リスクが低下し、在宅医療環境が強化される。

在宅がん医療・緩和ケアの環境整備に向けた多職種協働による在宅チーム医療体制の発展・充実



在宅チーム医療を担う人材を育成するための協働教育体制の拡充

構成大学および各事務局連絡先

長崎大学(長崎市)

〈事務局〉
〒852-8521 長崎市文教町1-14
長崎大学薬学部内
TEL&FAX: 095-819-2460
E-mail: info@hhc-nagasaki.jp

長崎国際大学(佐世保市)

〈事務局(サテライト)〉
〒859-3298 佐世保市ハウスステンボス町2825-7
長崎国際大学薬学事務室内
TEL: 0956-20-5611 / FAX: 0956-20-5622

長崎県立大学(西彼杵郡長与町)

〈事務局(サテライト)〉
〒851-2195 西彼杵郡長与町まなび野1-1-1
長崎県立大学シーボルト校内
TEL&FAX: 095-813-5172